

PRESS RELEASE

2018年10月24日
株式会社インターネットイニシアティブ

メールやモバイルのセキュリティ、マルウェアなどについて対策を検討・実施する 国内の業界団体「JPAAWG」を創設

-- 迷惑メール対策などを行う国際的なワーキンググループ「M3AAWG」の日本リージョンとして設立し、
国内での連携、対策を強化 --

株式会社インターネットイニシアティブ(IIJ、本社:東京都千代田区、代表取締役社長:勝 栄二郎、コード番号:3774 東証第一部)は、国内の主要インターネットサービスプロバイダー(ISP)や通信事業者、クラウド事業者などと共同で、メールのセキュリティを中心に、インターネットやモバイルのセキュリティ、マルウェア対策などについて、関連事業者間での情報交換や対策検討をすすめる業界団体として「JPAAWG(Japan Anti-Abuse Working Group、ジェイピーアーク)」を創設したことをお知らせいたします。

日本国内においては、これまで迷惑メールの送信に利用されるポートを遮断する Outbound Port25 Blocking(OP25B)の導入やレピュテーションでのブロック、送信ドメイン認証技術の採用など、さまざまな対策を講じてきたことで、迷惑メール自体の量、割合は減っている一方で、その内容は年々巧妙化、悪質化し、標的型攻撃、フィッシング、ランサムウェア等による金銭被害など、メール、メッセージングを経由した攻撃による被害の深刻化が進み、より一層の対策が必要となっています。また、近年スマートフォンを中心として新しいメッセージングサービスの普及が進み、電子メール以外のサービス、アプリケーションにおける迷惑メッセージ対策も重要性を増しています。

このような状況の中、国内の主な ISP やクラウド事業者、メッセージング事業者、ソフトウェア・ハードウェアメーカーなどが共同で、これらの情報交換や対策検討をすすめる業界団体として JPAAWG を立ち上げることといたしました。

JPAAWG は、メッセージング、マルウェア、モバイルの不正行為対策に取り組んでいる国際的なワーキンググループ「M3AAWG(Messaging, Malware and Mobile Anti-Abuse Working Group)」の日本リージョンとして設立するもので、事業者が主体となり、M3AAWG と連携しながら、より具体的な対策を協議、検討、実施してまいります。

なお、JPAAWG 設立にあたり、第1回 General Meeting を2018年11月8日に開催します。第18回迷惑メール対策カンファレンスとの併催イベントとして開催するもので、M3AAWG の議長を務める Severin Walker 氏や副議長を務める Janet Jones 氏など、世界の有識者に参加いただき、グローバルで議論されている最新のインターネット脅威情報、セキュリティ対策などについて、紹介、議論してまいります。

■JPAAWG 1st General Meeting/第18回 迷惑メール対策カンファレンス概要

日時 : 2018年11月8日(木) 9:30~18:30

会場 : 赤坂インターシティコンファレンス the AIR (〒107-0052 東京都港区赤坂 1-8-1)

主催 : JPAAWG 設立事務局、一般財団法人日本インターネット協会(迷惑メール対策カンファレンス)

後援 : 総務省、警察庁、独立行政法人 情報処理推進機構(IPA)ほか(迷惑メール対策カンファレンス)

参加費 : 無料

詳細・参加申し込み : <https://meetings.jpaaawg.org/>

JPAAWG 参加各社では、今後もそれぞれの分野での知見、ノウハウを活かし、日本国内のインターネットセキュリティ環境の向上に向けて対策を議論し、推進してまいります。

報道関係者お問い合わせ先

株式会社インターネットイニシアティブ 広報部 増田、荒井

TEL: 03-5205-6310 FAX: 03-5205-6377

E-mail: press@ij.ad.jp URL: <https://www.ij.ad.jp/>

※ 本プレスリリースに記載されている社名、サービス名などは、各社の商標あるいは登録商標です。